

## 三熊会パソコン同好会(2018年度第8回)

2018.07.23 J.Katoh

(2016年度第9回) 2016.8.08.の復習

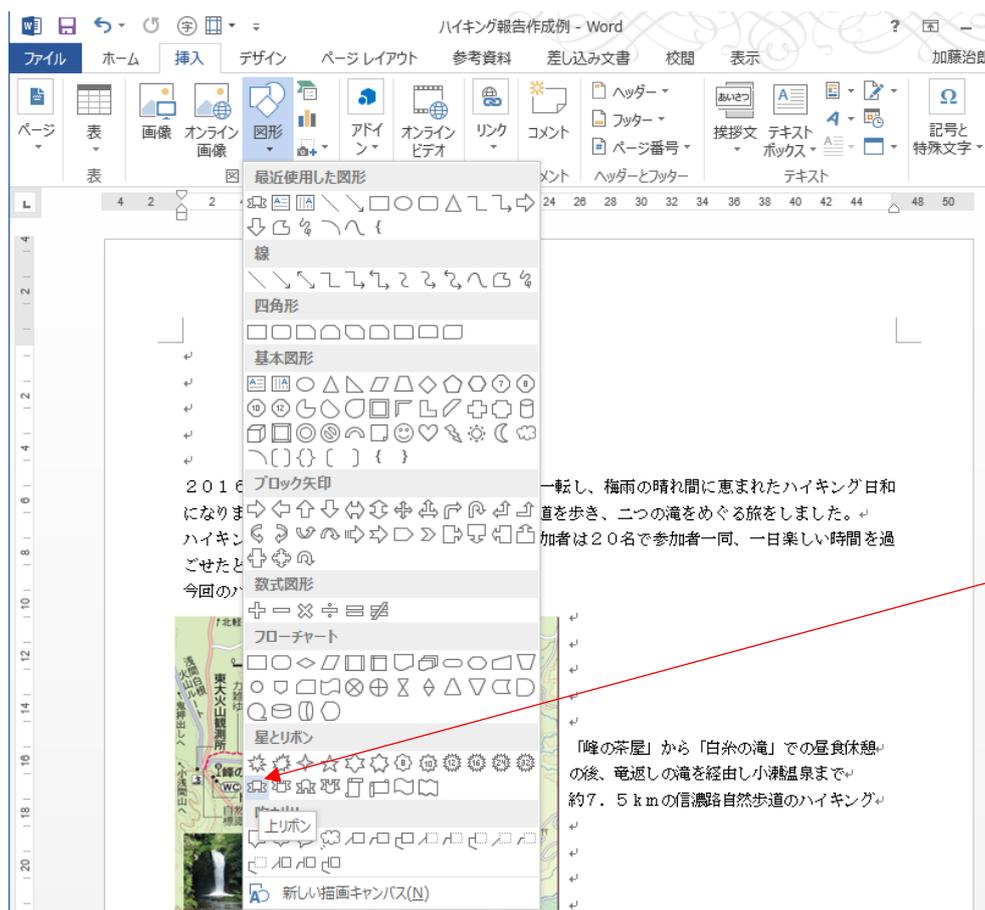
## Wordの便利わざ5

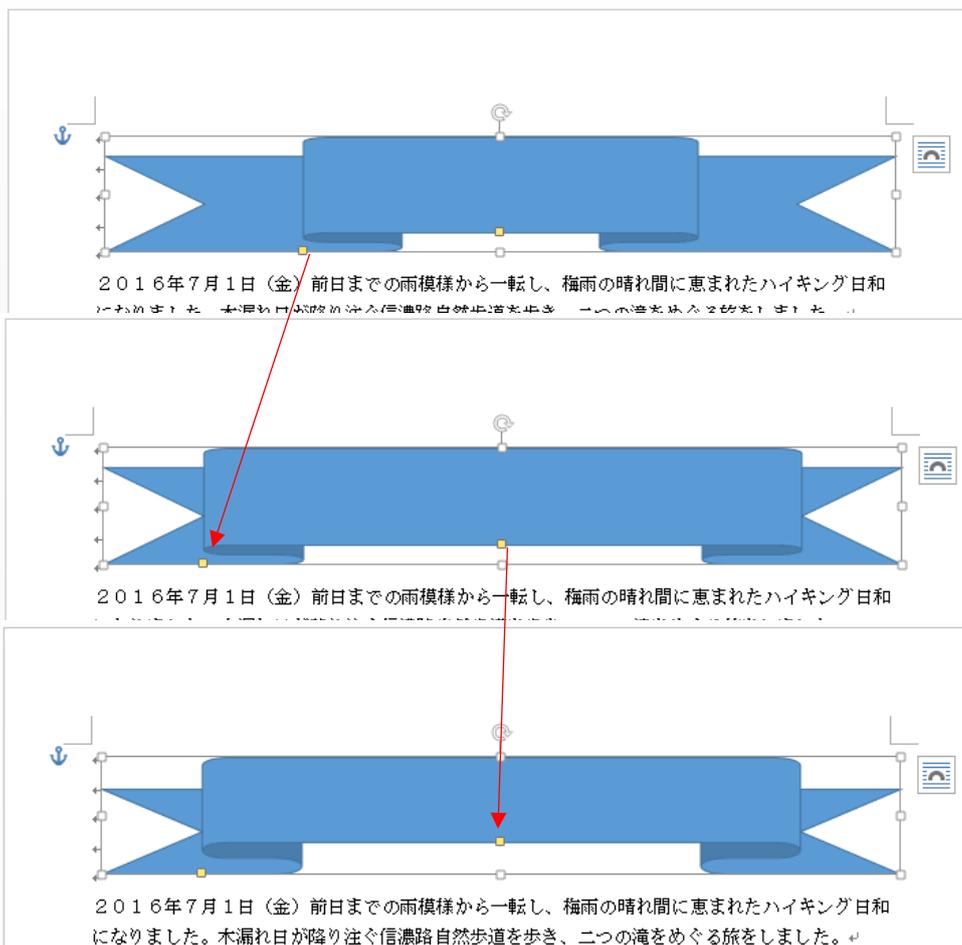
## I. 図形の中に文字を入力する



ワードで作成した文書の見出し図形や内部の図形の中に文字を入力する方法。

## 1. 上図のリボン形の中に見出し文字を入れる場合。



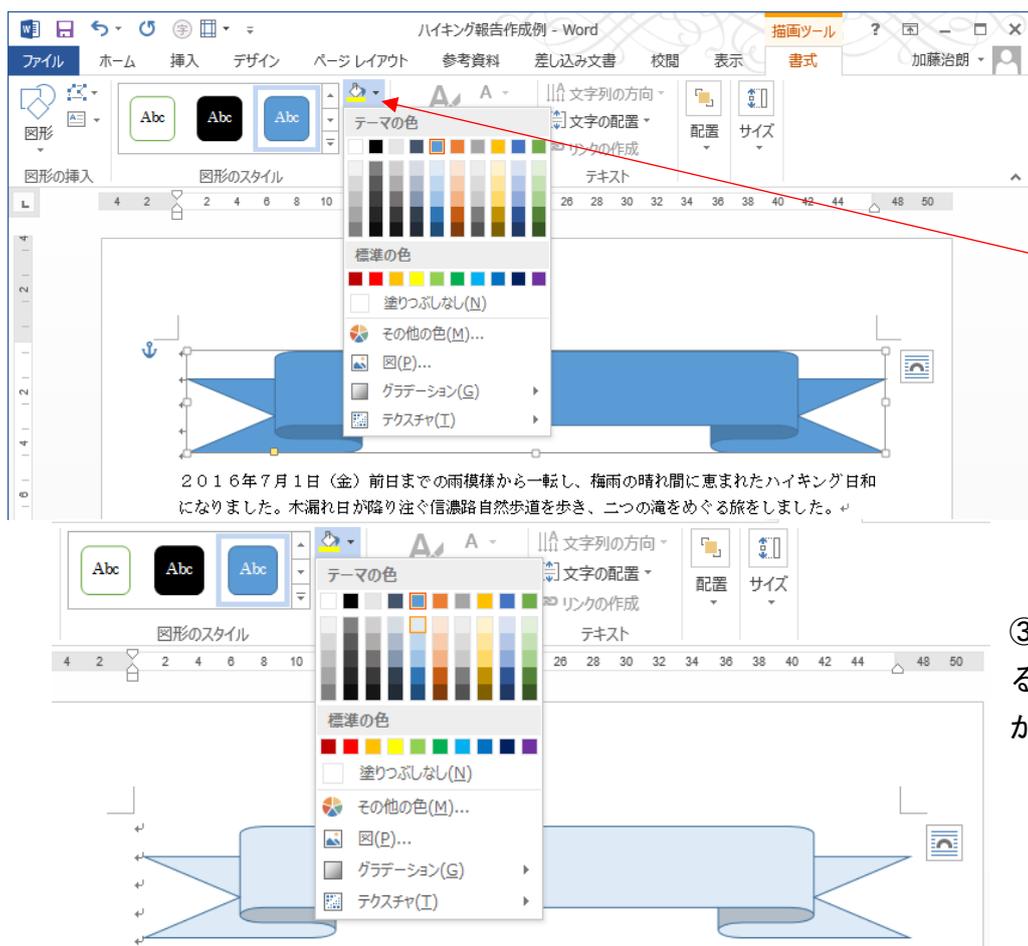


⑤入力したい左上から右下へドラッグして概略位置とサイズを決める。

⑥下部左部中央にある■(黄四角)を左右に移動することで、リボンの折り返し幅を設定する。

⑦下部中央の■(黄四角)を上下に移動することで、リボンの上下のずれ幅を設定する。

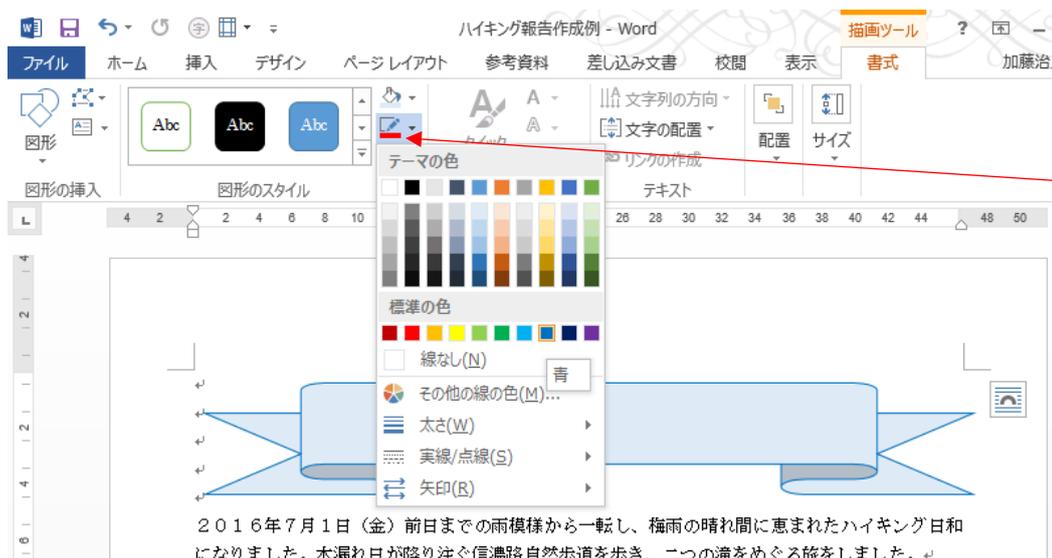
## 2) リボン形をの塗りつぶし色(背景)、輪郭線色を決める。



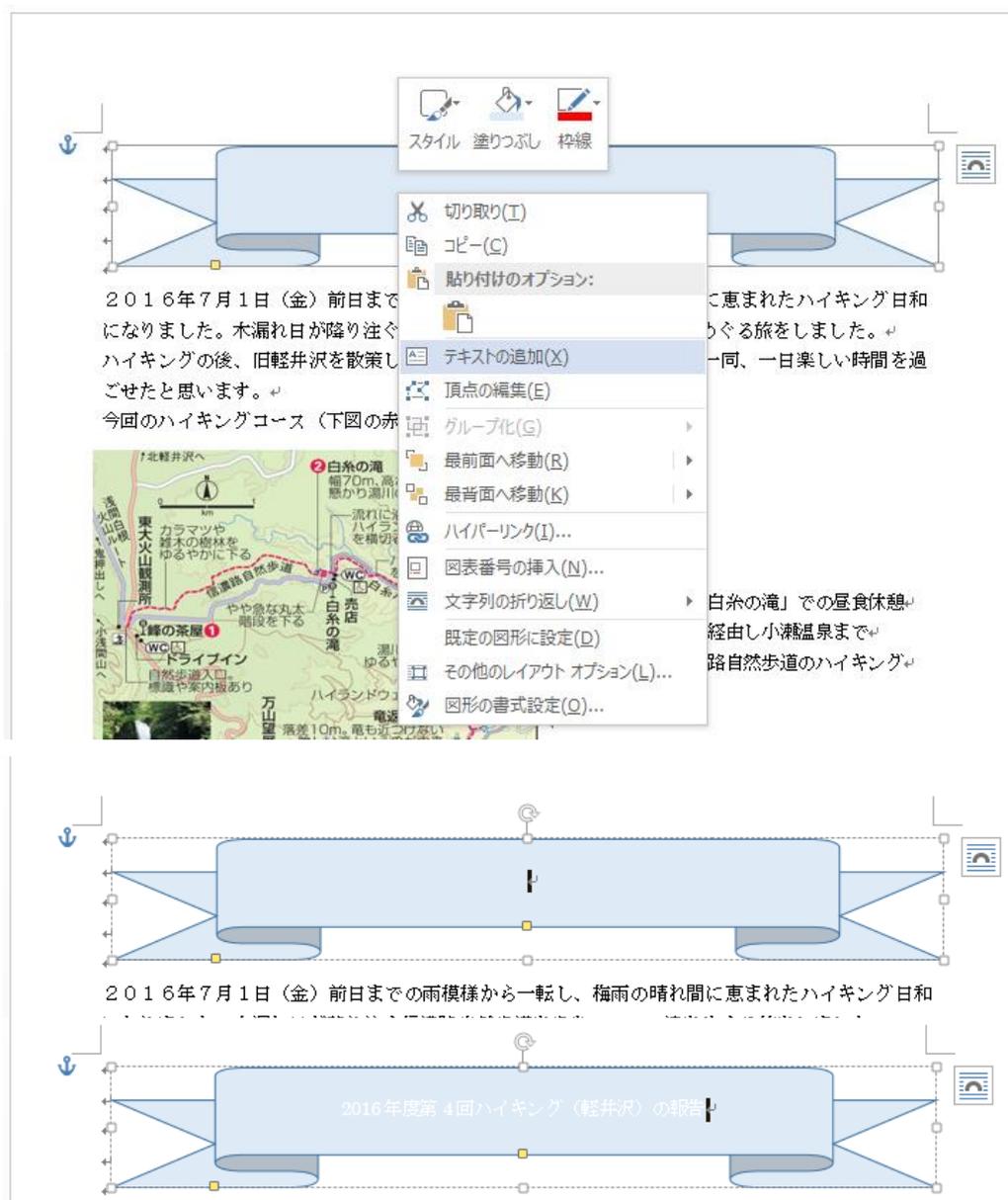
①リボン形を選択し(ハンドルが付く)、「書式」タブを選択する。

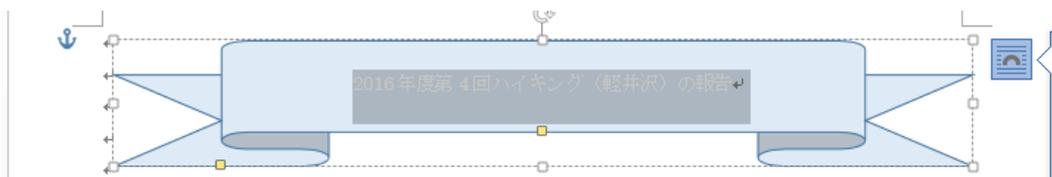
②「図形のスタイル」の項目から左図の場所にある「図形の塗りつぶし」の▼から色を選ぶ。

③この例の場合、水色を選択すると左図のようにリボン部のが水色に設定される

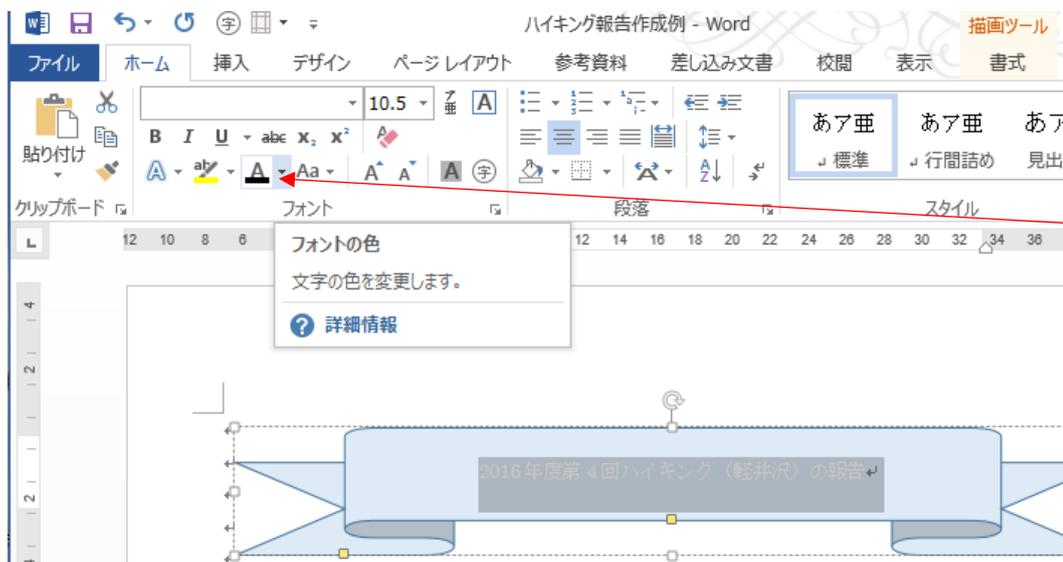


### 3) リボンの内部に文字を入力する。



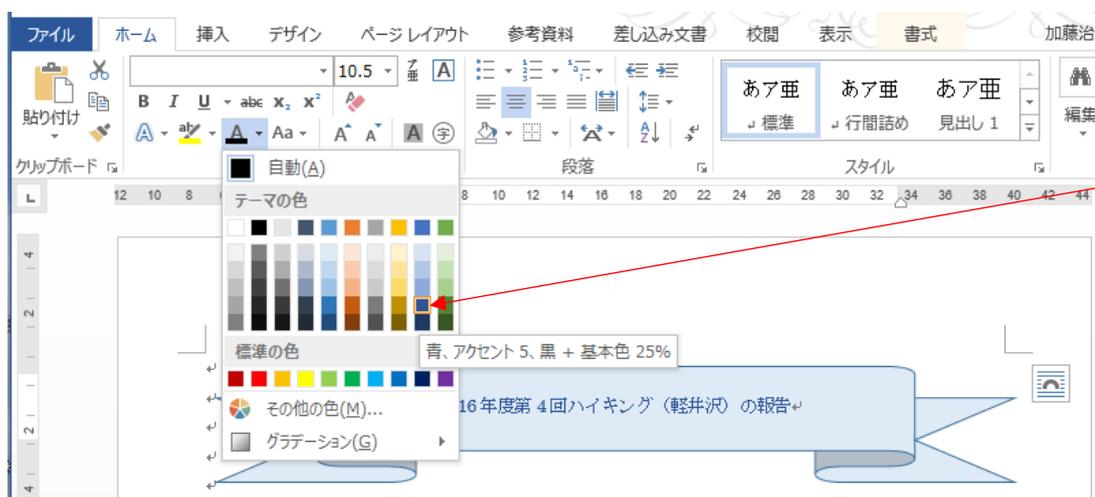


⑥文字部分をドラッグする。

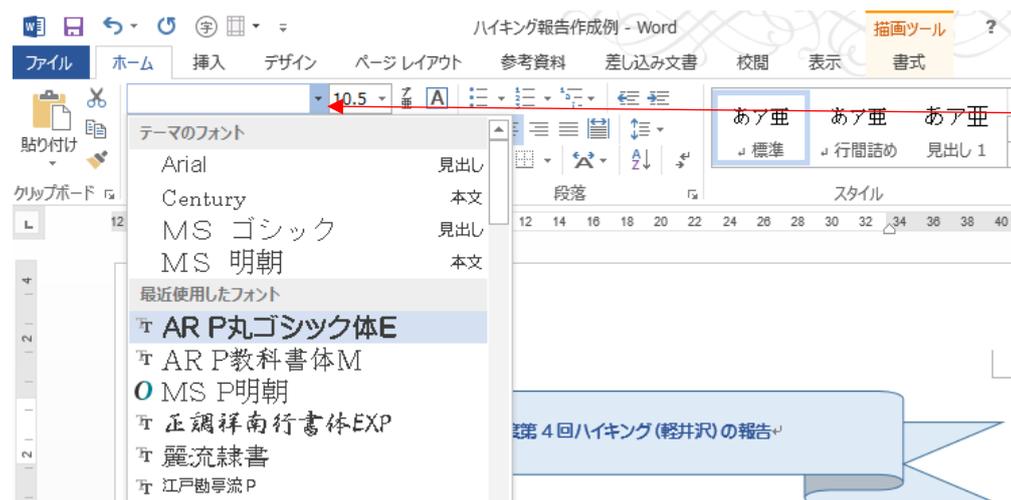


⑦「ホーム」タブを選択する。

⑧「フォント」の項から「フォントの色」の▼をクリックする。

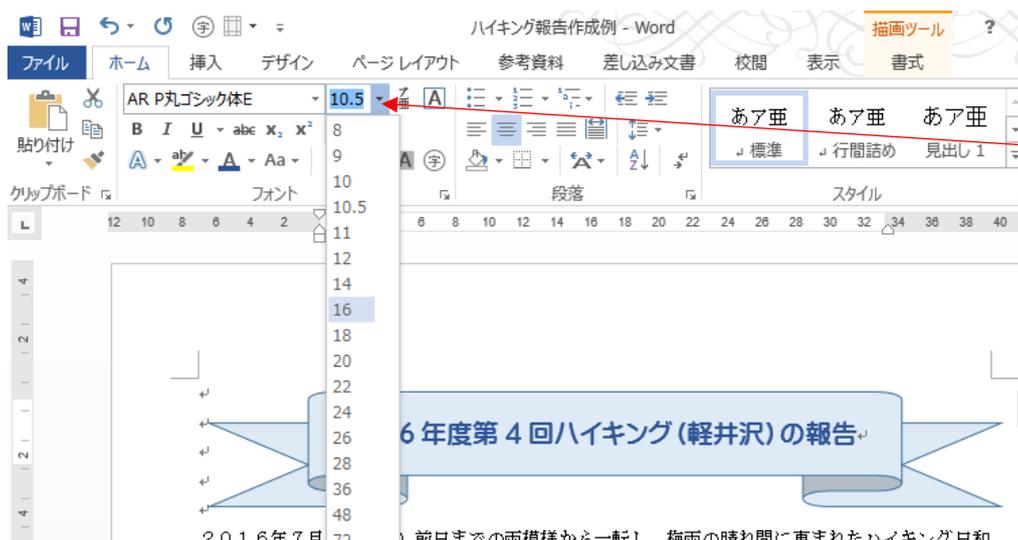


⑨色を選択(クリック)すると、見出し部分に記載した文字の色も変化する。



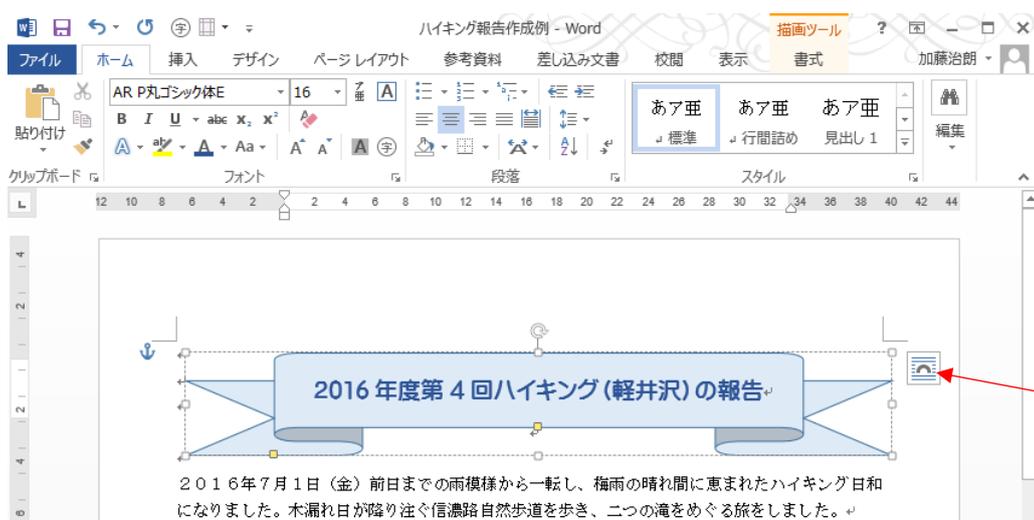
⑩「フォント」部分の▼をクリックし下部に表示されたフォントから必要なフォントを選択する。

⑪この例では「ARP丸ゴシック体E」を選択。



⑫「フォントサイズ」部分の▼をクリックし、下部に表示されるポイントを選択する。

これで文字入力は完了。



出来上がったリボン形と文字は図形の種類として扱われるので、図形の移動、サイズ変更が自由に可能。

但し、図形を選択（ハンドルが表示）されている状態で、レイアウトオプションで「四角」などをあらかじめ選択しておく必要がある。

「例」



ビデオを使うと、伝えたい内容を明確に表現できます。[オンライン ビデオ] をクリックすると、追加したいビデオを、それに応じた埋め込みコードの形式で貼り付けできるようになります。キーワードを入力して、文書に最適なビデオをオンラインで検索することもできます。

Word に用意されているヘッダー、フッター、表紙、テキスト ボックス デザインを組み合わせると、プロのようなできばえの文書を作成できます。たとえば、一致する表紙、ヘッダー、サイドバーを追加できます。[挿入] をクリックしてから、それぞれのギャラリーで目的の要素を選んでください。